

所属・氏名（ 看護学部 看護学科 氏名：廣川 聖子 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 冷え症女性の身体的・精神的 状況および皮膚への影響 《筆頭論文》	共	2015年3月	医療福祉情報行動 科学研究, 3, pp. 20 - 26	冷え症女性の身体的・精神的状況との関連、および皮膚への影響を明らかにすることを目的に研究を行った。冷え症女性は、身体的・精神的疲労の状態であることが多く、シミができやすくキメの乱れといった皮膚への影響があることが示唆された。(7頁) (廣川聖子、家根明子、高橋晶) 担当部分: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
2 (学術論文) 保健行動の優先性と生活習慣行動の職種別比較－医療従事者と非医療従事者とのアンケート調査から－	共	2015年3月	奈良学園大学紀要, 2, pp. 51- 56	医療従事者の保健行動の優先性と生活習慣行動の特徴を明らかにすることを目的とした。保健行動の優先性は低く、また、生活習慣行動の特徴で、運動を行っているものは少ないが、体重維持を心がけているものの割合は高いことが明らかになった。ワーク・ライフ・バランスへのさらなる取り組みを行い、個々人の行動に結びつけられるようにしていくことの重要性が示唆された。(6頁) (高橋晶、家根明子、廣川聖子) 担当部分: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
3 (報告・発表) 認知機能が低下した地域在住高齢者に対する水素吸引連用の心理生理学的効果	共	2018年12月	第25回日本行動医学学会学術総会	軽度認知障害疑いのある地域在住高齢者を対象に1か月間にわたる水素吸引連用前後の比較試験を行い、心理生理学的有効性について検証した。水素吸引連用により認知機能の向上や血管年齢が実年齢より若くなることが認められた。また、抑うつや不眠の改善、自信の向上といった心理的な改善効果も認められた。 (岡村祐一、廣川聖子、嶋田純也、田上桃華、竹原タカシ、三宅利治、林ゆかり、矢田幸博) 担当部分: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
4 (報告・発表) 西之表市在住高齢者の心身の解析と産官学による介入支援の試みⅢ－超薄型紙パンツ使用が軽失禁有訴女性に及ぼす効果－	共	2019年3月	第20回日本健康支援学会年次学術大会	頻尿や軽失禁有訴の西之表市在住女性を対象に、超薄型紙パンツを1か月間使用することでの効果について検討した。結果、認知機能の向上、身体動揺の不安定さの改善、歩行動作における左右バランスの安定、下肢筋力の向上といった運動機能への効果が認められ、超薄型紙パンツの活用により QOL の維持・促進につながることを示唆された。 (廣川聖子、田中あづさ、小山貴夫、森真樹、山中寿和、岡村祐一、嶋田純也、矢田幸博) 担当部分: 共同研究につき本人担当部分抽出不可能